

ラグビー部

現部長 清水 康弘
前部長 清水 康弘
顧問 柿崎・大村先生

こんにちは。私たちラグビー部は平成二十二年十二月八日現在で二年生四人、一年生九人、マネージャー二人で日々練習に取り組んでいます。ラグビーのルールは簡単に言うと、「パスを前に投げなければOK!」です。しかし、ボールを前に進めなければトライ（ゴールみたいなもの）は決められません。前に進めなければならぬのに前に投げられないというのがアタマを使う面白ポイントのひとつです。

ラグビーは一五人一チームです。そして様々なポジションがあります。体格のよい人、小柄な人、すばしっこい人、それぞれにあったポジションがあります。決して大きな筋肉質な人のためのスポーツではありません。あと、七人制もあり、オリンピック種目になりました。

ラグビーの有名な言葉に「One for all, all for one」という言葉があります。自分を犠牲にしてトライへ貢献します。トライをするためにラグビーではトライをした人でなく、そのアシストをした人がたたえられるということがよくあります。

最後になりましたが、僕たちがこうしてラグビーをしていられることが仲間や先生や両親などの支えてくれる人やその人をさらに支えてくれる人たちのおかげであることに感謝するのを忘れずにプレーしようと思います。

僕たちラグビー部は夏はグラウンドで、冬もグラウンドでいい雰囲気の中、練習に励んでいます。ラグビーには二〇一六年オリンピック種目になった「七人制」というのがあるのですが、七人制の全道大会で、三位入賞し、そのうち二人が全道選抜されました。私たちは人数は少ないですが、このような機会を生かしてがんばっています。

